

子育て拠点 施設整備事業

自治体情報

人 □ 105,427人

標準財政規模 22,510,429千円

担当課 新潟県 三条市 教育委員会子育て支援課子育て支援係

電話 0256-45-1113

ホームページ <http://www.city.sanjo.niigata.jp/>

事業期間 平成21年度から

参考とした施策

関係施策分類 ⑩

施策の概要

1 取り組みに至る背景

これまで三条市では、子どもが天候に関係なくのびのびと遊ぶことができ、かつ親同士の交流も促進する子育ての拠点となり得る施設がなく、また、子育て支援関連のニーズ調査でも親子が気軽に集える場所の整備が上位にランクするなど、親子が集う子育て拠点施設の設置は多くの市民から求められていた。

このような中、職員が役職を越えて自由に議論し新たな施策の事業化を目指す庁内の政策検討組織である例月政策会議において、子育て支援の充実のための取組について検討を行ったところ、合併後の庁舎の有効活用も視野にいれ、図書館を併設した子育て支援の施設を整備するという政策提案があった。

さらに、これまでの保育・母子保健などの子育て支援は福祉、義務教育は教育という国の組織に做った縦割りの観点でなく、市民の目線に立ち、ライフステージに対応した子育てという政策を切れ目なく総合的に推進するため、教育委員会（栄庁舎）に子育て支援のための核となる「子育て支援課」を設置することと併せ、市民も交えて多様な子育て支援策を具体的に検討する「こども未来委員会」を設置し、子育ての拠点施設整備を始めとした子育て支援の在り方について更に検討を行うこととした。

2 事業内容（目的・目標・方策）

子育て拠点施設「すまいるランド」の設置（382.9㎡（併設の図書館 223㎡））

(1) 目的

子育て中の市民の交流の場を提供するとともに、子育てに関する相談、情報提供等を行うことにより、子育ての不安等を緩和し、児童の健全な育成を図ることを目的とする。

(2) 目標

1日平均来館者数 100人

(3) 方策

子育て拠点施設を設置し、毎月親子が楽しめるイベントの開催やほぼ毎日親子のための講座を開催する。

ア コンセプト

- ①親子が安心して集える場、
- ②子どもの豊かな感性を育む場、
- ③育児の楽しさを実感する場、
- ④子育て情報の発信基地

イ 利用対象者

小学校低学年までの児童及びその保護者、妊婦、子育て支援に関するボランティアグループや個人

ウ 開設時間

午前9時から午後5時まで

エ 事業の内容

①遊び場の設置、②育児相談の実施、③育児講座の開催、④休日一時保育の実施（土、日、祝日）、⑤育児に関する情報の提供

3 施策の開始前に想定した事業効果

子どもの自由な遊び場、親子の触れ合いの場、更には親同士の交流の場として創設することで、子育て中の親子が気軽に集い、育児の相談ができる子育て支援を図るとともに、絵本や児童書・育児書など子育てに特化した図書館の併設により子育てと教育の連携を密にした施策の推進が可能となるほか、合併前の旧町役場庁舎の有効活用が図られる。

4 導入にあたり工夫・苦勞した点、課題、対処法など

行政庁舎内に「すまいるランド」を設置することから、乳幼児コーナーやお絵かき・工作コーナー、飲食スペース等の配置にあたって、行政窓口業務を行う部署との区分けを行う必要があった。また、小さな子どもに対する安全対策にも留意した。

5 現在の成果・実績、今後の展開など

オープン当日（H21.4.26）には1,300名を超える来館があり、7月上旬で来館者が1万人を超えるなど、好評をいただいているところである。今後も市民が楽しく、かつ、安全に利用いただける施設運営を目指すほか、親子を対象としたイベントや各種子育て講座などを積極的に開催し、併設する図書館と連携しながら、子育て施策の推進を図る。

予算関連データ 三条市

平成21年度額 ①～⑤の計		財源内訳(財源区分:①～⑤)				
		①国費	②県費	③起債	④その他	⑤一般財源
35,456千円		0千円	0千円	0千円	33,169千円	2,287千円
①～④の名称・所管等	名称				公共施設整備基金	
	所管					
	金額				33,169千円	
	補助率					